Obihiro Aoi Gakuen Information
学校法人 帯広葵学園

学園通信

◆2025年（令和7年）3月27日発行　◆Vol.88

故きを温ねて、新しきを知る ～帯広葵学園のあしあと㊽～

子どもは本来素晴らしいのだ

―「子ども観」を考える―

学校法人帯広葵学園　理事長　上野 敏郎

この3月、4月は卒園式、入園式の時期である。幼児期の子どもたちの保育や教育に関わる私たちにとってより強く「子どもの存在」を意識する時間が続くことになる。卒園式では、ほんの数年間しか一緒で無かったのに、担任が園児の保護者以上の感情があふれ出す場面を私は何度も見てきた。その場面を見ながら私は、「プロが泣いてどうする！」と思った時期もあったが、今は違う。今は、常に揺れ動く園児の心境の変化に保育者としてピタッと寄り添って対応できたことが、これからはそうで無くなることへの複雑かつ正直な心の表れと考えるようになった。

さて、その子どもたちの未来はどうなのだろうか。日々報道される国会では、子育てにはお金がかかるから私学の授業料は無料にせよ！の議論が活発だ。少子化時代は社会不安の一因だとする識者もいる。お金がかかるから二人目の子どもを迷うとする若い母親の声がテレビから流れてくることも珍しくはない。等々、一つ「子ども問題」を取り上げても大人の声は様々である。その大人は、自己決定権を持っている。

しかし、私たち子ども関係者がここで考えなければならないのは、この自己決定権を持たない子どもたちの未来である。大人には大人の事情があることはよく分かるが、「お金」が子どもを「産む」「産まない」の決め手になる説にはいささかの抵抗を覚えてならない。子どもは本来素晴らしいのだから。

学校法人 帯広葵学園
〒080-0022
帯広市西12条南17丁目3　難波ビル2F
TEL 0155-23-7604／FAX 0155-67-5778
URL https://www.obihiroaoi.ed.jp/

帯広の森幼稚園　012おびもり　つつじが丘幼稚園　012青い鳥保育園
緑陽台認定こども園　柳町認定こども園　駒場認定こども園
あおいキッズランド　東士狩保育所・南中音更保育所・西中音更保育所　あおいとりプラス